

生成 AI 活用のポータルサイトに参画 横須賀市・note 社らとともに、11 自治体で運営開始

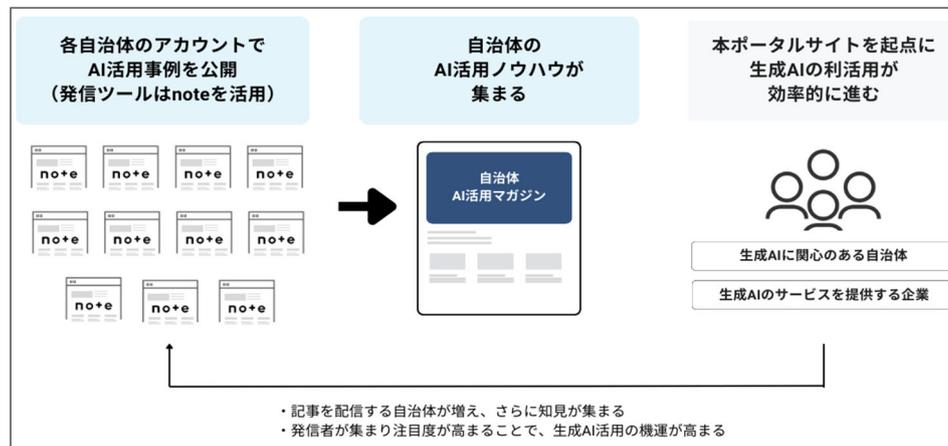
8月29日(火)、志木市はAIを活用した全国の自治体のデジタル化事例が集まるポータルサイト「自治体 AI 活用マガジン」に参画し、合計 11 自治体で共同運営を開始します。

生成 AI の活用に取り組む同志たちとともに、生成 AI の導入に関する情報や活用事例を、自治体の垣根を超えて広く発信・共有していきます。

1 自治体 AI 活用マガジンについて

自治体 AI 活用マガジンは、参加自治体が AI を活用したデジタル化事例を note に投稿し共有するポータルサイトで、参加自治体に限らず、誰でも閲覧することができます。

全国の自治体が生成 AI の業務活用の是非も含めて検討するムーブメントを醸成し、将来的には政策や他企業・団体の意思決定の参考にもなる場所を目指していきます。



自治体 AI 活用マガジンの情報発信イメージ図

2 参加自治体一覧 ※8月28日時点、順不同

横須賀市、東京都、都城市、神戸市、つくば市、志木市、目黒区、桑名市、千葉市、熊本市、戸田市

3 自治体 AI 活用マガジン URL

<https://govgov.ai>

4 運営主体

ポータルサイト全体の運営は、横須賀市デジタル・ガバメント推進室が note 株式会社と連携して行います。

記者発表資料
令和5年8月29日
総合行政部デジタル推進課
担当者/課長 八木 征利
電話番号/048-473-1291